

三田市立学校再編計画【第1次計画】説明会概要<上野台・八景中学校区> 【上野台中学校：出席者数：88人】

日時：2月11日（月・祝）14：00～16：25

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
高平	<p>①望ましい規模9～18学級は幅が広い。大規模のデメリットもあるのではないかと。一時的とはいえ、18学級を超える。矛盾しているのではないかと。大規模のデメリットは何か。</p> <p>合併するかしないかの2つに1つの選択肢ではなく、9～18学級がめざす姿であるのなら、どうすれば9～18学級になるかを考えるべきである。</p> <p>例えば八景中学校区の一部を上野台中学校にという選択肢はないのか。</p>	<p>①大規模のデメリットとして、昔、1学年9クラス～10クラスあった時代は、体育館、パソコン教室などの特別教室の使用調整が難しかったり、一度に使用できなかったりということがあった。また、一人一人活躍の場が紛れてしまう、少なくなるということもある。</p> <p>現在、三田市では学年5クラスの学校が最も多いが、その程度であれば調整もできるし、体育館に一同に会することもできる。部活動や教員も十分に確保され適正なのではないかと考え、学年6クラス程度としている。</p> <p>審議会の中でも議論されたが、校区外就学や通学区域の変更による一部の見直しは、地域を分断することにつながりかねない。一時的に18学級を超える場合もあると予測するが、地域との整合性も踏まえ、長期的な視野で計画を策定している。できるだけ弊害が起こらないよう、対応していく。</p>
志手原	<p>②去年の夏に基本方針の説明会があったが、圧倒的に反対が多かったと思うが、それをどのように総括しているのか。コンセンサスが得られたと思ひ、第1次計画に進んだのか。</p>	<p>②昨年の夏に市内8か所で「小中学校のあり方に関する基本方針」の説明会を行った。その中で「特に小学校については、学校の統廃合、再編には賛成しかねる。」という意見が圧倒的であった。当初は小学校、中学校を合わせた再編計画をお示しすることを考えていたが、説明会での意見も踏まえ、まずは中学校の再編から取り組むべきであると考え、第1次計画としてお示ししたところである。</p> <p>小学校にも課題がある。小学校はやらないということではなく、中学校の進捗状況等も見ながら考えていきたい。</p>
	<p>③教育長は「ごり押し」はしないと言われたが、改めて、現在どのように考えているのか伺う。</p>	<p>③市として「たたき台」としての計画案をお示しする責任がある。地域、保護者の皆さんと十分協議を進め、多くの皆さんのご理解が得られない限り進めるつもりはない。「地域のことを考えるといろいろ課題はあるが、子どもたちのことを考えるとやはり有益である。」ということで、ご意見がまとまれば進めていきたい。</p> <p>全く「ごり押し」するつもりはない。その考えは今も同じである。</p>
	<p>④新設校の場所はどこか。何年かかるのか。</p>	<p>④計画では、八景中学校区内に新設を予定しているが、八景中学校区内は市街地も含まれており非常に地価が高い。市街地の中で立ち退きは難しいと考えている。また、山を削り、土地を確保することもなかなか難しいだろうと思っている。</p> <p>財源や土地の確保は大きな課題であるが、地域協議会の中で、この方向で進めるといったことになった場合、その後、適切な場所を検討し、購入していくことに</p>

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
	⑤子どもたちの意見を調査しているのか。子どもたちの意見を紹介いただきたい。	なる。 例えば、2年間の地域協議会の中で方向性が示された後、土地の買収、建設工事等を行っていくと考えると、最低でも4～5年はかかると考えている。 ⑤現在、直接聞いていないが、学校を通して「学校がなくなることは少し寂しい思いを持っている。」という声を聞いている。 統廃合の意義や必要性を子どもたちに十分説明し、希望を持って新しい学校に行ってもらえるように、十分に説明し理解してもらえるようにしていきたい。
志手原	⑥上野台中学校は大変広い校区である。なぜ一番南の中学校と一番北の中学校とを統合するのか。子どもの負担を考えると、校区の真ん中、北側に作ればよいのではないか。 ⑦中学校がなくなるとなれば、現在、進められている県道のバイパス工事にも何らかの影響が出るのではないか。 ⑧八景中学校の生徒が9割を占めるとの説明であるが、どういう計算か。	⑥現在母子からバスで35分程度である。国は徒歩圏で中学校では6Kmを基準として遠距離通学を定めている。学校再編について審議会でも協議した結果、1時間程度までなら、行けるのではないかということであった。それを踏まえ、1時間程度以内を基準として、バスの活用等についても今後検討していく。 横（西）への移動については、現在のバスの交通網から考えると難しいことから、歴史的な経緯等を踏まえて、八景中学校区内としたところである。できるだけ子どもたちに負担にならないようにしていきたい。 八景中学校も地理的な課題を抱えているため、それを含めて課題を解消していきたい。 ⑦県道のバイパスの計画については既に進捗しており、学校再編による影響はない。 ⑧現在の状況ではなく、将来的な生徒数の状況として、平成45年度には、八景中学校603人／両校計693人となり、八景中学校の割合が87%となることから、約9割としている。
高平	⑨地域協議会の名称は確定か。場所、回数は。 委員の選出方法は。（高平小PTAは臨時総会、定期総会を経て、2名に代表権を付与することを考えている。他の地域で代表権をお持ちでなければ、不都合が出るのではないか。きちんと選出方法をお示しいただきたい。） ⑩地域協議会の議長又は座長の選出方法は。 市職員若干名は2名として決定しているのか。	⑨地域協議会の名称は決定。開催場所は未定、回数は進捗状況に応じてということになるので、現段階では申し上げにくいですが、月1回程度になるのではないかと考えている。 今後、各地域、団体に選出をご依頼していきたい。それぞれの地域、団体を代表して意見を述べたり、また、地域協議会で出た意見を持ち帰って各組織で伝えていただいたりという役割を期待している。各地域、団体へ依頼する際、そのことを説明し伝えていきたい。 ⑩地域協議会の議長は互選により決定していただきたい。 市職員若干名は市長部局、教育委員会事務局から各1名の計2名が協議会に委員として参画することを予定している。

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
	<p>⑪地域協議会委員の守秘義務はどのように考えているのか。 新しい学校の場所を、地域協議会で議論し決定するとすると、委員の負担が大きい。市が決定して示してほしい。</p> <p>⑫藍・長坂中学校が統合しても、数年後には小規模になる。 藍・長坂中学校のことを考えて、学校の場所についても再考してはどうか。</p> <p>⑬クラブ活動はバスの時間で制限される。統合する場合は、そういう点まで配慮し、地域協議会の中で協議されるのか。</p>	<p>事務局は委員とは別に、教育委員会事務局職員が行う。</p> <p>⑪地域協議会は公開で行う。（場合によっては非公開とする部分もあるかもしれないが原則公開。）場所は市が示すが、地域協議会で再編についての方向性がでない、場所の選定等や具体的な動きはできない。</p> <p>⑫藍・長坂中学校を統合した場合、しばらくすると9学級を下回ることになるが、特別支援学級も全体のクラス数に含まれることなどから、できる限り免許外指導が解消できるよう取り組む。 また、統合場所については、地理的な状況等を考慮して、長坂中としている。</p> <p>⑬部活動を含め、学校の教育活動がきちっとできる体制を確保していく必要があると考えている。地域協議会で具体的に協議していく予定である。</p>
高平	<p>⑭再編計画を「伸びゆく三田」で発表されたと思うが、地域には反対が多い。いろんな検討はされたと思うが、なぜ1案だけなのか。場所もわからない中で是非は言えない。ニュータウンも含めて考えても良いのではないか。 複数、プランを出していただき、地域の方が納得する案で決めればよいのではないか。</p>	<p>⑭学校と区・自治会、地域との関係性は深い。そのことも配慮が必要である。 また、第1次計画の4つの中学校は、非常に校区が広く、子どもたちの通学の負担などを考え、この案とした。</p>
三輪	<p>⑮市長が財政難、財政難と言われ、去年から医療費も有料になっているほどなのに、50億円も支払う財源があるのか。 上野台中学校は規模が小さく、受け入れは困難ということはわかるが、八景中学校は急坂なだけで、新校舎を作るスペースもあると思う。八景中学校に統合して、校舎を建てるというプランはないのか。 神姫バスは便数が少ないので、スクールバスを導入して、各地域から、八景中学校まで走らせればよいのではないか。</p>	<p>⑮八景中学校は神戸市と三田市の組合立で建てられた学校。校舎は三田市にあるが、運動場は神戸市という状況で、市の南の端である。 八景中校区の中でも上野台中学校区に少しでも近い設置可能な場所を検討し、子どもたちの負担軽減を考えたい。 財政難ではあるが、これから50年、100年を見通す中で、今、投資をすることも重要ではないかと考える。 スクールバスという選択肢についても、地域協議会の中で協議、検討していきたい。</p>
松が丘	<p>⑯1クラスの生徒数を減らして30人学級になれば、学級数が増えクラス替えもできるし、学級数が増えれば教員の数も確保ができ、多忙も少しでも解消されるのではないか。50億円も投資するお金があるのであれば、そのお金で先生を増やしてほしい。</p>	<p>⑯学級定員は40人と決まっている。国の教育制度の中で、教育がなされている。兵庫県では小学校4年生までの学級は35人を定員として、統一した制度の中で実施されている。学級定員は国県の基準であり市独自で変更はできない。 また、市独自で教員を採用しても、担任や教科指導、評価はできないため、免許外指導の課題は解消されない。 引き続き、国・県に要望はしていく。</p>

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
	<p>⑰コンパクトシティと言って、駅周辺ばかりではなく、若い人が住めるよう、学校を地域に残し、農村地域を活性化することが大事。どんどんバス便がなくなってきている。住みやすい地域にしないと、ますます人が少なくなる。人口を増やしていくためにも、地域に学校を残すことが必要である。</p>	<p>⑰子どもたちの教育にとって、少子化は大きな課題である。 学校の有無にかかわらず、まちづくり協議会など、従前から地域での活動をしていただいている。学校が地域にとって大きな存在であることは認識しているが、生徒にとっての諸問題もある。そのバランスをどうとっていくのが課題である。 今後のコミュニティのあり方については、学識者、地域で活動されている方等で構成する「地域コミュニティ懇話会」を開催し議論をしている。 今後の、学校と地域のあり方についても、この懇話会の中で、協議を進めていきたいと考えている。</p>
高平	<p>⑱第2次計画の発表時期は。小学校が発表されるのか、中学校の発表がまだあるのか。中学校と小学校では課題が違うと思う。</p>	<p>⑱第1次計画として、教育的課題の大きい中学校の再編をお示ししている。これから地域での協議を行っていく。第2次計画の時期等については、第1次計画の協議の状況等も踏まえ、今後検討していく。</p>
	<p>⑲統合のデメリットに対する対策は。</p>	<p>⑲通学手段、時間等の課題はあるが、その対応等について今後、協議していく。</p>
	<p>⑳昔は学校の閉鎖性が感じられた。教室はすりガラスで、先生の縄張り意識が感じられた時代があった。学校内だけで解決しようとせずに、先生は授業に専念し、ヘルパー等の人材を外部に求めればよいのではないか。</p>	<p>⑳部活動指導員については、制度化できそうな状況である。それに先立ち、地域の方々をゲストティーチャーとしてお招きして教えてもらうことや、地域の方々の意見を学校運営に活かすため、学校評議員制度やコミュニティ・スクールという制度を作り、ご支援をいただいているところである。今後も、ご意見をいただきながら学校が閉鎖的にならないように進めていく。</p>
	<p>㉑現在、教員の定数と必要数の差はどのように対応しているのか。</p>	<p>㉑県の生徒指導の加配、複数免許所有の教員配置等で対応しているが、対応できない部分については、免許外指導が発生している。加配教諭の配置は非常に不確定要素が高い。</p>
	<p>㉒上野台中の歴史的な経緯から、上野台中学校を拡張して、三輪の一部を上野台中学校に変更したら良いのではないか。</p>	<p>㉒地域との関係性、小学校と中学校の関係性を大事にしていく。 三輪小学校の一部が八景中学校、一部が上野台中学校へ行くということは、考えていない。また、三輪小学校から上野台中学校へ行くということも、考えていない。</p>
高平	<p>㉓高平地域に引っ越してきた。自然が多く恵まれた環境であるが、保育園が遠いなど親の負担は大きい。中学校がこれ以上遠くなるのは、親の負担が大きくなる。 田舎の特性を活かして、小中一貫校という選択肢はないのか。 具体的な建設予定地の候補はあるのか。</p>	<p>㉓小中一貫校については審議会の中でも検討し、併設型の小中一貫校について検討することとしているところであるが、上野台中学校が小中一貫校になったとしても、生徒の数が非常に少ない状況の改善にはならず、抜本的な解決には至らない。 再編相手が全く見つからないというような場合に、小中一貫校として併設されているようなところもあるが、再編により、子どもたちにとってより良い教育環境が確保できると考え、今回の計画をお示ししているところである。</p>

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
		<p>具体的な建設場所は決まっていない。まずは、地域協議会での協議いただき、再編するという意見がまとまれば、行政の責任において場所を決定し確保していく。用地の確保の問題もあり、地域協議会で、具体的に場所を相談することも難しいと考えている。</p>
高平	<p>②④合併する年度に在籍している生徒の中で、例えば、「2年生から新しい学校に」ということがあるのか。卒業まではその学校に在籍するのか。制服等はどうか。</p>	<p>②④再編年次に1年生から3年生までのすべての生徒が、新しい学校でそろってスタートすることを考えている。</p> <p>制服等については、他市の例では、暫定期間を設けて経過措置として、前の制服でも良いことにするなどの方法もある。それらのことについては、再編準備会を設けて協議していきたい。</p>
小野	<p>②⑤統合によるメリットはいくつか出してもらっており、総合的に考慮した結果ということだが、デメリットはどのようなことがあるのか。</p>	<p>②⑤デメリットとしては、通学の時間が長くなるということは、大きな負担であると考え。</p> <p>デメリットもあるが、クラス替えができて、多様な人間関係に触れられるということは、大きなメリットであると思う。</p>
小野	<p>②⑥「ごり押し」ではないと言いつつ、選択肢がない。このまま、地域で協議となると納得がいかないうちに、ずるずる押し切られるのではないかと不安である。</p> <p>皆さんの意見は、あり方審議会で出たような意見が多く、まだ、ここで意見が出てくるということは、あり方審議会以降の検討が足りないのではないと思う。</p> <p>他市の取り組みは真剣に地域のことを考えて、考え抜いた結果ではないか。数合わせではないと言いつつ、資料は数ばかりであり、数合わせという印象しかない。</p> <p>三田市独自の教育を考えて、ニュータウンと旧地域がどうすればうまくいくかの方法を考えて、やっていってほしい。</p>	<p>②⑥、②⑦教育委員会として、一定の「たたき台」としての考えを示した。</p> <p>今後、地域協議会で是非も含めて検討いただく中で、違う結論が出て、この案が「非」として決定された場合は、その検討内容も含めて、再編の見直しを行う。</p> <p>まずは、私どもが提案した案について、地域の中で、また、協議会の中で協議いただきたい。</p>
高平	<p>②⑦地域協議会の前に、選択肢を提案していただけないか。</p> <p>地域協議会の中で違う結論になった場合はどうか。</p> <p>他の地域（長坂・藍）との整合をとった建設的な意見が出てきた場合の対応として、そういった意見を吸い上げていただくという対応ができるのか。</p>	

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
高平	<p>㊸決まっていなと言いつつ、既に決まっており残念である。違う案も出して検討してほしい。</p> <p>バスに乗って学校に来る子は、いじめの対象にならないか心配である。</p> <p>上野台中学校では駐車場を確保していただいているが、上野台中校区の保護者の駐車場を優先して確保していただけるのか。</p>	<p>㊸小規模の小学校と少し大きい小学校の2校から中学校に上がってくる場合、担任として、そのあたりを十分注意し、情報交換をしながら、そういったことが起こらないように対応しているところである。</p> <p>何より、いじめは絶対にあってはならないことであり、法に基づいてその都度、いじめが起こらないように対応していく。道徳の時間や普段の生活の中で、「いじめは、いけない」という心を育むために、保護者の皆さまにもご協力いただいて、そのようなことが絶対に起こらないように、取り組んでいく。</p> <p>駐車場については、一定確保していくが、地域を限定してというのは、現実的には難しい。保護者の良識の中で利用いただくよう案内していきたい。</p>
高平	<p>㊹大規模校と小規模校の統合に心配がある。子どもへのサポート体制はどのように考えているのか。</p>	<p>㊹再編が決まった場合には、子どもたちにも十分話をし、理解を深めていく。また、スクールカウンセラーなどを配置し、万全のサポート体制を整えていきたいと考えているのでよろしくお願いいたします。</p>